

平成 28 年 7 月 20 日

主催：株式会社 一成 後援：北海道 西興部村

農林水産省補助事業 利活用技術指導者育成研修事業

肉等活用・減容化技術研修会（北海道）上級編

## ～捕獲から処理（資源化）の先進事例を学ぶ～

### ■開催趣旨

被害対策の一環で捕獲されたシカ・イノシシの総合的な活用方法（食肉処理場、減容化施設、射場、シカ牧場など、捕獲から資源化）についての事例を参考に、多様な資源化技術を学びます。

### ■受講対象者（定員 30 名）

- ・ 被害対策の一環で捕獲した個体の処理（資源化）手法を計画・検討している者
- ・ 野生動物の食肉等処理業に従事している者あるいは、計画している者

どなたでも参加できますが、捕獲個体の処理・衛生管理に関する基礎知識を有していることを前提とした上級レベルのカリキュラムです。

### ■開催日 ※受付 12:30～（北海道紋別郡西興部村西興部 492）

平成 28 年 8 月 22 日（月）会場：ホテル森夢 視聴覚室 ほか

23 日（火）会場：ホテル森夢 視聴覚室

### ■研修カリキュラム

○ 1 日目（ホテル森夢 視聴覚室集合。ガイダンスの後、バスで移動します）

1. 13:30～13:40 開会挨拶・概要説明
2. 13:40～14:10 微生物による減容化手法（現地）  
(株)HMエスパス 取締役統括部長 小西 一郎 氏
3. 14:10～15:30 シカ牧場、射場、食肉処理場の取り組み（現地）  
NPO 法人西興部村猟区管理協会 事務局長 伊吾田 順平 氏
4. 15:30～17:00 精肉技術（骨抜き、トリミング、調理前の下処理）（現地）  
キッチンサポート青 代表 青山 則靖 氏
5. 17:00～17:30 欧州における持続可能な捕獲と活用の実情  
酪農学園大学 准教授 伊吾田 宏正 氏

○ 2 日目（会場：ホテル森夢 視聴覚室）

- ※ 6:00～7:00 狩猟場所見学（希望者のみ）
- 6. 9:00～9:20 エゾシカ肉処理施設認証制度の内容  
(一社)エゾシカ協会 専務理事 井田 宏之 氏
- 7. 9:20～9:50 食肉処理施設の取り組み（食肉・ペット・減容化等）  
(株)知床エゾシカファーム 代表取締役 富田 勝将 氏
- 8. 10:00～10:30 西興部村猟区の取り組みについて  
NPO 法人西興部村猟区管理協会 事務局長 伊吾田 順平 氏
- 9. 10:30～11:00 全国の利活用の課題と今後  
(株)一成 代表取締役 木下 一成 氏
- 10. 11:10～12:00 ディスカッション：資源化の課題と今後（講演者）

## ■受講料

無料（会場までの旅費交通費、食費等は各自ご負担ください）

1 日目 18:00 より情報交換会（ホテル森夢）を開催します（参加任意）。

※ 事務局で「ホテル森夢」を予約しています。ホテル森夢の宿泊を希望される方は、事務局にご連絡ください。また、繁忙期につき相部屋、大部屋になる可能性がございますが、ご了解ください。

## ■持ち物

筆記用具、名刺（名札として使用します、無くても可）

※ 参加される方は、農林水産省のホームページに掲載されている「野生鳥獣被害防止マニュアル～捕獲鳥獣の食肉等利活用（処理）の手法～」を事前に熟読してから受講してください。（参照 URL：<http://www.maff.go.jp/j/nousin/saigai/manual.html>）

## ■申込み方法

下記の項目を E-mail または FAX に記入して送信いただくか、弊社 HP にアクセスして申込み下さい。E-mail で申込まれる方は、必ず件名に「利活用申込み」と記載ください。

※記入項目

- (1) 氏名（ふりがな）
- (2) 所属部署名
- (3) 連絡先（電話/FAX）
- (4) E-mail アドレス
- (5) 参加希望の研修会と会場
- (6) その他（宿泊の予約、狩猟場所見学の希望など）

**申込み締切りは、開催日の 1 週間前とさせていただきます。**

（締切り後に参加希望の場合は、一度下記までご連絡ください）

## ■申込み・問い合わせ先

研修会事務局：株式会社 一成 （担当：大山・迫田）

E-mail：[rikatsu28@issei-eco.com](mailto:rikatsu28@issei-eco.com)

FAX：079-428-2427

兵庫県加古川市上荘町薬栗 27-2

環境事業部内（TEL：079-428-0682）

HP：<http://www.issei-eco.com/>

（HP にアクセスされる方は、「(株) 一成」で検索してください）

## ■今年度の研修会開催予定について

### 平成 28 年度利活用技術指導者育成研修事業

本事業は、農林水産省の補助事業で、野生鳥獣による農林業被害の防止技術の普及、および被害対策の一環で捕獲された鳥獣の食肉等への利活用に関する知識と実践的技術を涵養する教育プログラムおよびテキストを提供し、鳥獣被害対策および利活用を自ら立案して、地域の安定的な農林業生産をリードできる技術指導者を養成します。

今年度は、基礎レベル、中級レベル、上級レベルに分け、全国 3 箇所で開催します。ご自身の知識、経験のレベル、あるいは関心のある研修会に申込みください。

#### 中級編：肉等活用技術研修会（岐阜県）

～被害対策・地域振興に結びつける捕獲個体の利活用～

時期 平成 28 年 12 月上旬予定 定員 100 程度予定

対象 被害対策や地域振興として野生鳥獣の利活用に取り組むことを検討している者

内容 食肉等利活用を被害対策や地域振興に結びつけるための技術を学ぶカリキュラムを予定しています。

#### 基礎編：肉等活用技術研修会（愛媛県）

～シカ・イノシシの利活用を進める方法～

時期 平成 29 年 1 月下旬予定 定員 150 名程度予定

対象 これから野生鳥獣の利活用や資源化に取り組む、あるいは行政として野生鳥獣の処理、利活用を検討している者 等

内容 野生鳥獣の利活用について取り組む上で行政、捕獲者、処理場、活用者が考えるべき基本的な知識を学ぶカリキュラムを予定しています。

※上級編については、本案内に付記していますので省略しております。

## ■会場へのアクセス方法

### ○公共交通機関ご利用の場合

#### 【旭川より】

JR 宗谷本線 名寄駅下車 名士バス「興部線」西興部停留所下車 徒歩 5 分

所要時間 旭川～名寄間：約 55 分（特急乗車の場合） バス乗車時間：約 1 時間 10 分

#### 【紋別より】

北紋バス「雄武・興部」方面乗車、興部停留所で「名寄」方面へ乗換、西興部停留所下車

徒歩 5 分 所要時間 バス乗車時間：約 1 時間 30 分

### ○お車でお越しの場合

#### 【旭川より】

道央自動車土別剣淵 IC 下車、国道 40 号線・239 号線を進み西興部村役場へ

所要時間 旭川北 IC～土別剣淵 IC 間：約 40 分/土別剣淵 IC～西興部村役場：約 1 時間 20 分

#### 【紋別より】

国道 238 号線・239 号線を進み西興部村役場へ 所要時間 約 50 分

### ○駐車場のご利用について

屋外駐車場を無料にご利用いただけます（50 台収容可能、先着順）。



農林水産省 平成28年度 鳥獣被害対策基盤支援事業

利活用技術指導者育成研修事業

「肉等活用・減容化技術研修会（北海道）」

## 参加申込書

フリガナ			
氏名			
所属			
TEL		FAX	
E-mail			
参加人数			
狩猟場所 見学	希望する	希望しない	
宿泊希望	男（ 人）	女（ 人）	
通信欄			

※〆切りは、平成28年8月15日（月）

事務局 株式会社 一成 （利活用事業担当：大山・迫田） 行き

**FAX:079-428-2427**